

< 2022年度後期専門教育科目試験に持ち込み可能な物 >

	時限	授業科目／旧カリ	教員名	持ち込み可能な物
2/6 (月)	3～4	憲法	内野 広大	書き込みのない六法(判例付き六法は不可)
	5～6	法哲学	高橋 秀治	moodleで配布したプリント (書き込みは手書きのもののみ可)
2/7 (火)	5～6	労働組合法	藤本 真理	教科書、百選、書き込みのない六法 (判例付き六法は不可)
2/8 (水)	3～4	家族法	稲垣 朋子	書き込みのない六法(判例付き六法は不可)
2/9 (木)	1～2	中小企業論	岩坂 和幸	自筆のノートのみ可
	1～2	日本の歴史F	塚本 明	授業中の配布資料、講義ノート
	3～4	行政学	須川 忠輝	学習事項をまとめたA4コピー用紙1枚(裏表両面可)
	5～6	日本経済論特論	森 久綱	講義内で配布したレジュメ及び 手書きノートのみ持ち込み可
2/10 (金)	3～4	ヨーロッパ・地中海の社会B	畠中 茉莉子	専用持ち込み用紙のみ可
	5～6	日本の言語H	福沢 将樹	毎回のプリント、自分のノート
	5～6	日本の思想D	遠山 敦	授業時配付資料(レジュメ、原典資料)、 自筆ノート、解答草稿
	5～6	日本政治史	松本 浩延	自筆ノートのみ持ち込み可
	7～8	会計学	赤塚 尚之	電卓のみ可(関数電卓、スマートフォン、 ウェアラブル端末の使用は不可)